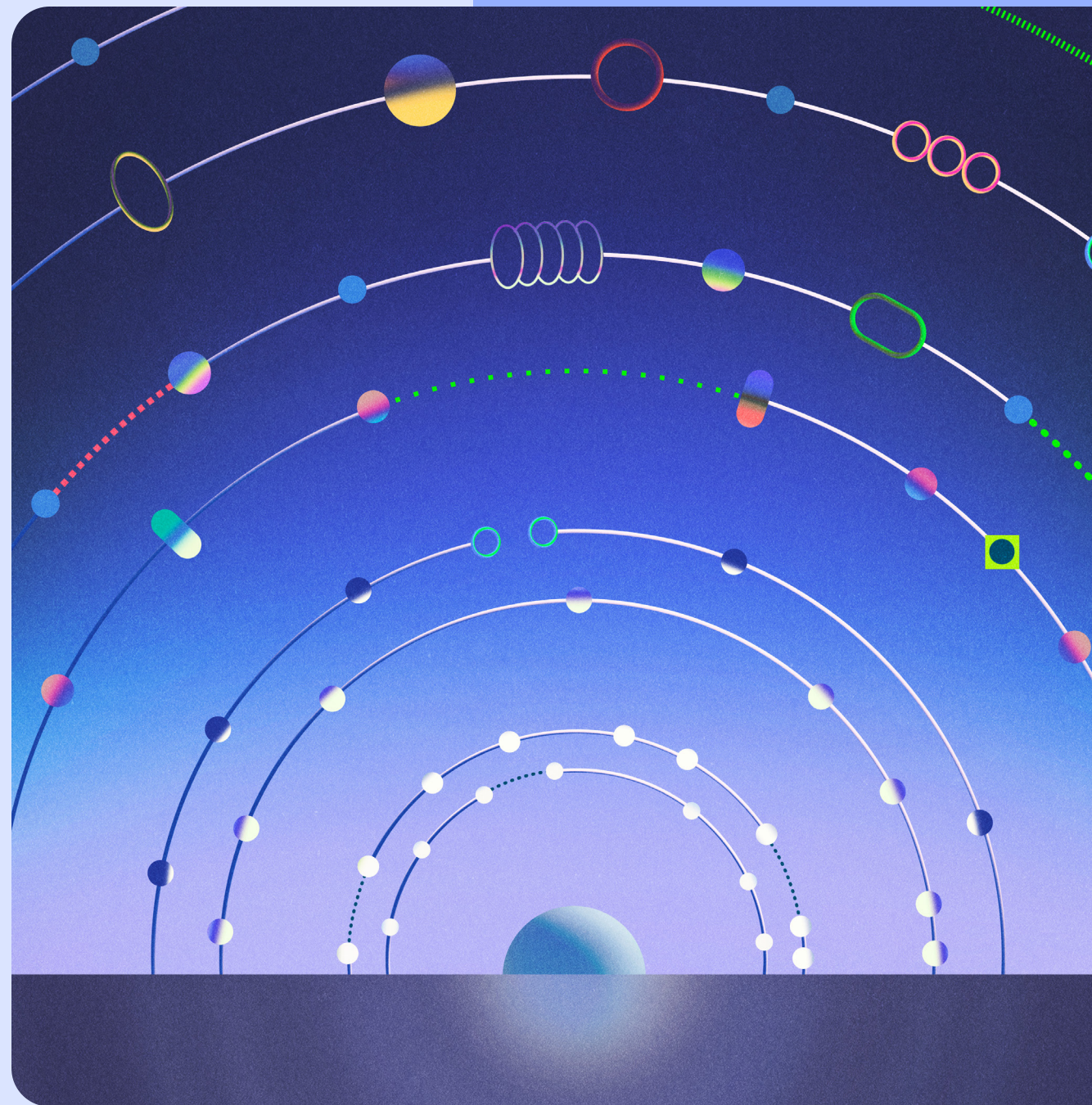




AWS での Microsoft ワークロードのモダナイズ： イノベーションの加速、 コストの削減、 パフォーマンスの向上

組織の可能性を最大限に引き出す
3つのモダナイゼーションへのパス



目次

- AWS で Microsoft ワークロードをモダナイズする 4
- モダナイゼーションのパス 5
- アプリケーションのモダナイゼーション** 6
 - .NET フレームワークからクロスプラットフォーム .NET へのモダナイズ (Windows から Linux) 7
- データベースのモダナイゼーション** 11
 - SQL Server から Amazon Aurora または AWS 目的別データベースへのモダナイズ 12
- インフラストラクチャのモダナイゼーション** 16
 - Windows VM から Windows コンテナ (Amazon ECS または Amazon EKS) へのモダナイズ 17
- Microsoft ワークロードをモダナイズする AWS ツール 21
- AWS を活用したセキュリティとコンプライアンス 22
- AWS で Microsoft ワークロードをモダナイズする 24

エグゼクティブ サマリー

AWS で Microsoft ワークロードをモダナイズすることで、組織は技術的負債を減らし、イノベーションを加速し、より俊敏でコスト効率の高い IT 環境を構築できます。企業は AWS でモダナイズすることで、運用コストを削減し、制限の厳しいライセンス料をなくし、変化する需要に柔軟に対応できるようになります。

クラウド移行は始まりに過ぎません。アプリケーション、データベース、インフラストラクチャを継続的にモダナイズすることで、長期的な価値がさらに高まります。AWS は、お客様の Microsoft ワークロードの変革を 17 年間にわたり支援してきました。その経験を活かして、モダナイゼーションの合理化、測定可能なビジネス成果を実現するための、最も包括的なサービス、プログラム、専門知識を提供しています。多くの企業が、AWS を利用して、コストの削減、セキュリティの強化、パフォーマンスの向上、定期的に発生するサポート終了 (EOS) という課題の解消を実現してきました。

AWS で Microsoft ワークロードをモダナイズすることで、組織は次のことが可能になります。

- **イノベーションの加速**：生成 AI などの高度なツールを使用して、より俊敏なアプリケーションをより迅速に開発
- **コスト削減**：柔軟な従量制料金モデルと目的別サービスにより、IT コストを削減
- **ライセンスからの解放**：独自のエコシステムから脱却して、より柔軟で制御しやすく
- **料金やパフォーマンスの改善**：高効率のクラウドインフラストラクチャでワークロードを最適化
- **セキュリティの強化**：高度なセキュリティとコンプライアンスツールで重要なデータを保護

AWS は、アプリケーション、データベース、インフラストラクチャという 3 つの異なるモダナイゼーションへのパスをサポートしています。これにより、組織は効率とビジネスへのインパクトを最大化しながら、自社に合ったペースで移行できます。AWS でモダナイズすることで、企業は急速に変化する市場で競争力を維持するために必要な俊敏性、回復力を向上させ、コスト削減を実現できます。

AWS で Microsoft ワークロードをモダナイズする

AWS で Microsoft ワークロードをモダナイズすることで、組織は技術的負債の低減、イノベーションの加速、パフォーマンスとスケーラビリティの向上、より俊敏でコスト効率の高い IT 環境の構築を実現できます。AWS を利用すれば、企業はセキュリティと柔軟性を向上させながら、コストの削減、効率の向上、繰り返し発生する EOS という課題の解消が可能です。AWS は、モダナイゼーションを加速させるための幅広いサービスポートフォリオと深い専門知識を提供しているため、組織は価値を最大化しながら自社のペースで移行できます。

モダナイゼーションによるビジネス上の利点

- **イノベーションの加速**：生成 AI、機械学習、分析などの高度な機能を活用して、より俊敏なアプリケーションを開発し、より深いビジネスインサイトを獲得
- **コストの削減**：高額なライセンスモデルから脱却し、AWS の従量制料金モデルを採用することで、運用コストを削減
- **ライセンスからの解放**：制限の厳しい独自のエコシステムから脱却して、柔軟性を得て、IT リソースをより細かく制御
- **料金とパフォーマンスの向上**：目的別サービスを使用してワークロードの効率を最適化し、より低コストでより優れた成果を実現
- **セキュリティの強化**：組み込みのセキュリティツール、高度な脅威検知、堅牢なコンプライアンスプログラムを備えた安全なクラウド基盤上に構築
- **チームのスキルアップ**：AWS トレーニング、認定、AWS エキスパートによるハンズオンサポートを利用してクラウドの専門知識を身に付け、IT チームの優位性維持を支援

モダナイゼーションのパス

AWS では、組織が特有のビジネスニーズに基づいてモダナイズできるよう支援する 3 つの主要なパスを用意しています。

アプリケーションのモダナイゼーション

既存の .NET Framework アプリケーションを、クロスプラットフォーム .NET にモダナイズすることで、コストを削減し、スケーラビリティを向上させます。[Amazon Q Developer の .NET 移植用変換機能](#)を使用すると、Windows から Linux への .NET アプリケーションの移植速度が 4 倍加速します。

データベースのモダナイゼーション

Microsoft SQL Server から [Amazon Aurora](#) または [AWS の目的別データベース](#) にモダナイズすると、パフォーマンスが大幅に向上し、メンテナンスコストが削減され、ダウンタイムがなくなります。

インフラストラクチャのモダナイゼーション

従来の Windows 仮想マシン (VM) から Windows コンテナに移行し、[Amazon Elastic Container Service \(ECS\)](#) または [Amazon Elastic Kubernetes Service \(EKS\)](#) で実行すると、スケーラビリティ、移植性、効率が向上します。

AWS で Microsoft ワークロードをモダナイズすることで、組織は俊敏性、イノベーション、長期的なコスト効率を実現できます。企業は、AWS の包括的なツールと専門知識を活用して、クラウドベースの環境にシームレスに移行し、将来の成功に備えて IT インフラストラクチャを最適化できます。

01

アプリケーションの モダナイゼーション

.NET フレームワークから クロスプラットフォーム .NET への モダナイズ (Windows から Linux)

既存の .NET Framework アプリケーションをモダナイズして、
パフォーマンス向上、コスト削減、イノベーションを実現

.NET Framework アプリケーションを実行している組織は、ライセンスコストの高騰、運用の非効率性、既存のプラットフォームに関連する技術的な制限など、山積する課題に直面しています。 .NET Framework アプリケーションを最新のクロスプラットフォームバージョンの .NET にモダナイズすることで、企業はこれらの障壁を克服し、大きな価値を引き出すことができます。

AgriDigital や Fileforce といったお客様は、アプリケーションを最新の .NET 上で実行するようにリファクタリングすることに成功しました。これにより、Linux へのデプロイが可能になり、Windows Server ライセンスへの依存がなくなりました。この移行により、最大 40% のコスト削減が実現されるだけでなく、パフォーマンスが強化され、イノベーションが加速し、オープンソースの .NET コミュニティも利用できるようになります。さらに、クロスプラットフォーム .NET にモダナイズすることで、組織は [AWS Graviton](#) プロセッサで実行できるようになり、最大 40% コストパフォーマンスを向上させることができます。

クロスプラットフォーム .NET を使用してアプリケーションをクラウドアーキテクチャにモダナイズすると、柔軟性、スケーラビリティ、コスト効率が向上し、組織は技術的負債を減らし、ワークロードを将来に対応可能にできます。

重要である理由

古いアプリケーションは、俊敏性とスケーラビリティを妨げ、一方でコストを押し上げる可能性があります。パフォーマンスのボトルネック、運用の非効率性、ベンダーロックインにより、組織は、競争の激しい今日の環境において必要とされるペースでのイノベーションが妨げられています。

このような課題は、アプリケーションをクロスプラットフォームの .NET にモダナイズすることで、次のことが可能になり解決できます。

- Linux、Windows、macOS、またはコンテナ化された環境へのデプロイによる柔軟性の向上
- Windows Server ライセンスがなくなることによるコスト削減
- スケーラビリティの強化とアプリケーションパフォーマンスの向上

主要戦略

Amazon Q Developer を使用：Amazon Q Developer の生成 AI 搭載変換機能を使用することで、最大で 4 倍速く .NET Framework アプリケーションを [Linux 対応クロスプラットフォーム .NET](#) に変換します。これにより、重要なビジネスタイムラインに対応し、競争において優位に立つことができます。

AWS Graviton プロセッサを活用：モダナイズされたアプリケーションを AWS Graviton 搭載インスタンスで実行することで、パフォーマンスを最適化し、最大 40% のコスト削減を実現します。

クラウドベースのアーキテクチャを採用：モノリシックアプリケーションをマイクロサービスにリファクタリングし、Amazon ECS や Amazon EKS などの AWS コンテナサービスを使用してデプロイすることで、スケーラビリティと保守性が向上します。

技術的ハイライト

AWS でクロスプラットフォーム .NET にモダナイズすることで、コンテナ、サーバーレス、コスト効率の高いインフラストラクチャとシームレスに統合できる、高性能なクラウドベースのアプリケーションが実現できます。

技術上の検討事項

依存関係管理

古いサードパーティライブラリや API を評価します。依存関係を置き換えたりアップグレードしたりして、クロスプラットフォーム .NET との互換性を最大化します。

プラットフォーム固有のコード

Windows 固有の呼び出し (レジストリへのアクセスなど) を特定し、プラットフォームに依存しない代替手段にリファクタリングして、クロスプラットフォームとの互換性を確保します。

データベース統合

データベース接続を最適化し、スケーラビリティと管理オーバーヘッドの軽減のために、[Amazon Relational Database Service \(RDS\) for SQL Server](#) や Amazon Aurora など、AWS が管理するデータベースへの移行を検討します。

コンテナ化

アプリケーションアーキテクチャのコンテナ化が可能かどうかを評価します。最適なスケーラビリティと保守性を実現するため、コンテナ化する前に、モノリシックアプリケーションをマイクロサービスに分解します。

モニタリングとログ記録

[Amazon CloudWatch](#) などの AWS のツールを使用して、アプリケーションのモニタリング、パフォーマンスの変化への対応、リソースの使用の最適化、運用の状態に関するインサイトの提供を行います。[AWS X-Ray](#) を使用して、本稼働アプリケーションや分散アプリケーションの分析とデバッグを行います。

セキュリティ強化

[AWS Identity and Access Management \(IAM\)](#) を使用した詳細なアクセス制御や、[AWS Key Management Service \(KMS\)](#) による機密データの暗号化など、セキュリティのベストプラクティスに従います。

コスト最適化に関するインサイト

Linux ベースのインフラストラクチャ上のクロスプラットフォーム .NET にアプリケーションを移行すると、Windows ライセンスへの依存がなくなるため、コストが削減されます。Amazon Q Developer は、変換タスクを合理化し、運用コストを最大 40% 削減します。

導入事例：QUODD

.NET Framework アプリケーションをモダナイズして俊敏性とコスト削減を実現

お客様について

QUODD Financial Information Services は、市場データと金融インサイトをリアルタイムで金融機関に提供しています。

ビジネス課題

QUODD では、既存の .NET Framework アプリケーションのパフォーマンスのボトルネック、スケーリングの制限、高額な運用コストに悩まされていました。パフォーマンスとスケーラビリティを高めるために、コスト効率の高いモダンソリューションを必要としていました。

ソリューション

QUODD は AWS と提携して、同社の .NET Framework アプリケーションをクロスプラットフォーム .NET にリファクタリングし、Linux にデプロイして Windows Server への依存をなくしました。QUODD は、[AWS App2Container](#) を使用してアプリケーションをコンテナ化し、Amazon ECS でデプロイしてスケーラビリティを向上させました。

導入効果

- **スケーリング速度が 5 倍に向上**：顧客に対するリアルタイムパフォーマンスが向上
- **80% のコスト削減**：Linux と AWS のコンテナ上で実行することで、インフラストラクチャとライセンスのコストを削減
- **運用の合理化**：アプリケーション管理を簡素化し、リソースをイノベーション向けに解放

[詳細はこちら](#) →



02

データベースの モダナイゼーション

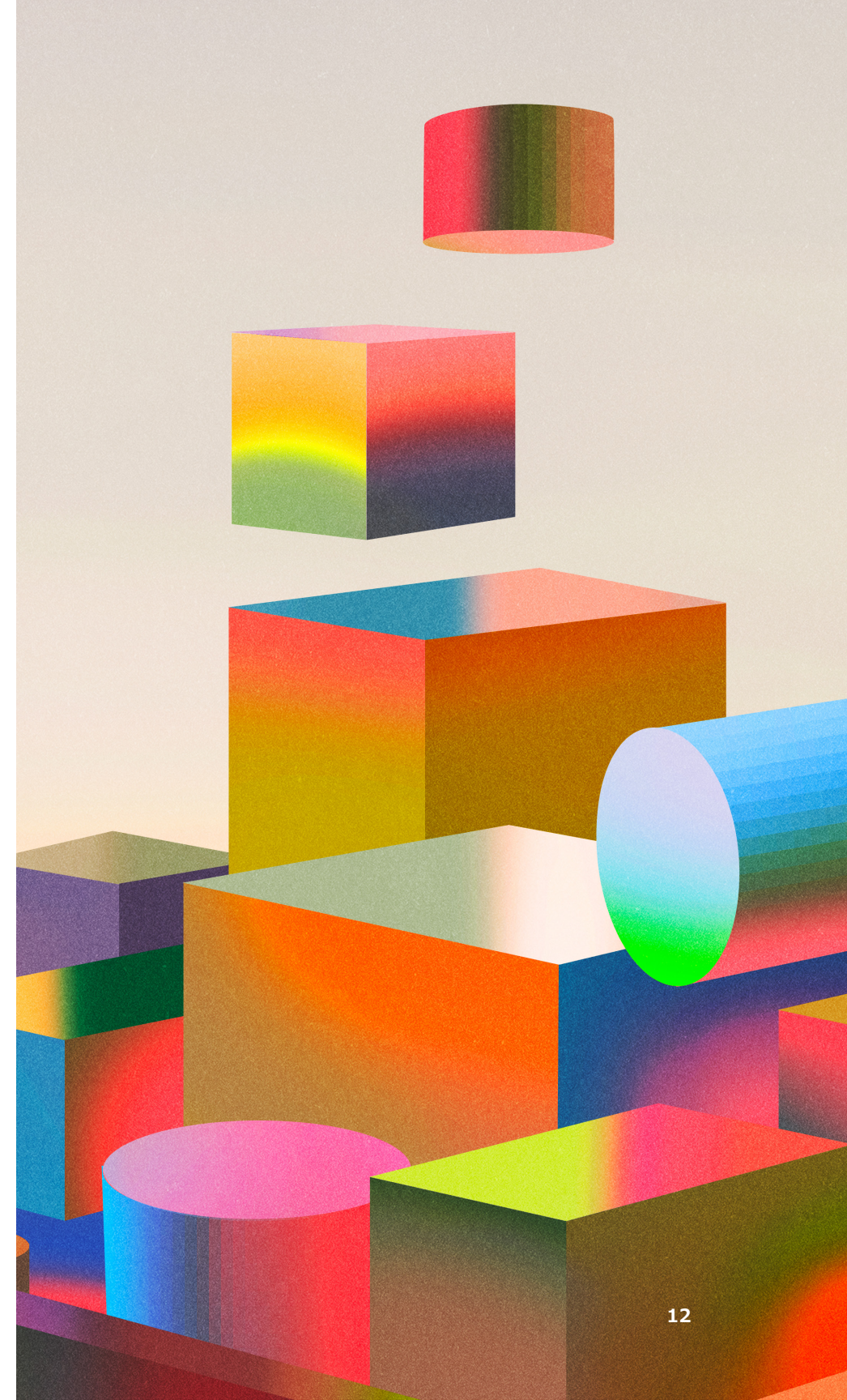
SQL Server から Amazon Aurora または AWS 目的別データベース へのモダナイズ

モダナイズされたデータベースソリューションで
スケーラビリティ、信頼性、コスト削減を実現

SQL Server に依存している組織では、ライセンスのコスト高騰や厳しい使用条件がイノベーションの妨げとなっていることがよくあります。[Amazon Aurora](#) または [AWS の目的別データベース](#) にモダナイズすることで、変革的なメリットが得られると同時に、これらの課題を解消できます。Amazon Aurora は、PostgreSQL、MySQL、DSQL において比類のない高いパフォーマンスと可用性をグローバルスケールで提供します。

Aurora のスループットは MySQL の 5 倍、PostgreSQL の 3 倍であり、PostgreSQL および MySQL との完全な互換性を備えています。また、Aurora は PostgreSQL と互換性のある最も高速な分散 SQL データベースである DSQL も提供しています。Aurora は、最大 99.999% のマルチリージョン可用性を実現できるように設計されています。Aurora DSQL を使用すると、インフラストラクチャを管理しなくても、Aurora はリージョン内およびリージョン間で事実上無制限にスケールできます。Aurora は幅広いコンプライアンス標準とエンタープライズセキュリティ機能を提供し、グローバルに分散されたアプリケーションをサポートします。

Amazon Aurora または AWS の目的別データベースにモダナイズすることで、お客様は自社データを使ってより迅速にイノベーションを起こし、スケーラビリティを高め、運用の複雑さを軽減できます。



重要である理由

古いデータベースシステムでは、最新のワークロードや高度な分析に必要な要求を満たすのに苦労することがよくあります。ビジネスの規模が拡大し、データ集約型アプリケーションが増えるにつれて、古いシステムはボトルネックとなり、俊敏性が制限され、コストが増加します。

AWS のデータベースを利用すれば、組織は次のことが実現できます。

- ・ **パフォーマンスの向上**：要求性能が高いアプリケーション向けに最適化
- ・ **コストの削減**：高額な SQL Server ライセンス料を排除
- ・ **柔軟性**：機械学習、リアルタイム分析、自動スケーリングなどのクラウド機能を活用

主要戦略

AWS Database Migration Service (AWS DMS) の使用：ダウンタイムと中断を最小限に抑えながら、ライブマイグレーションを実行します。AWS DMS は、異種間の移行 (SQL Server から Aurora への移行など) もサポートしているため、移行は簡単です。

生成 AI を活用したスキーマ変換の使用：AWS DMS に生成 AI が統合され、複雑なスキーマ変換を自動化できるようになり、移行プロセスは加速化されます。

Amazon Aurora へのモダナイズ：標準的な SQL データベースの最大 5 倍のパフォーマンスをわずかなコストで提供する、フルマネージド型のリレーショナルデータベースに移行します。Amazon Aurora は MySQL および PostgreSQL と互換性があり、移行とアプリケーション統合を簡素化するとともに、マルチ AZ 配置や自動スケーリングなどの高度な機能も提供します。

AWS の目的別データベースの採用：AWS は、幅広いワークロードをサポートするように設計された、[目的別データベース](#)サービスの包括的なポートフォリオを提供しています。AWS は、1 つですべてをカバーするようなアプローチではなく、リレーショナルデータベース、キーバリュデータベース、ドキュメントデータベース、インメモリデータベース、グラフデータベース、時系列データベース、台帳データベースなど、特定のユースケース向けに最適化されたデータベースを提供しています。

技術的ハイライト

Amazon Aurora は MySQL および PostgreSQL と互換性があるため、シームレスな移行やアプリケーションの統合が可能になるほか、マルチ AZ 配置や自動スケーリングなどの高度なパフォーマンス機能も提供します。このモダナイゼーションにより、高額な SQL Server ライセンス料は不要になります。

技術上の検討事項

ワークロード分析

ワークロード要件 (オンライントランザクション処理 [OLTP] とオンライン分析処理 [OLAP]) を検討して、適切な AWS データベースサービスを選択します。例えば、トランザクションアプリケーションには Amazon Aurora を使用し、分析には [Amazon Redshift](#) を使用します。

データ移行戦略

1 回限りの移行と継続的なレプリケーションのどちらにするかを決定します。データ移行戦略では両方のオプションをサポートし、柔軟に対応します。

スキーマの最適化

データベーススキーマの変換を自動化するサービスである [AWS Schema Conversion Tool \(SCT\)](#) を使用して、既存のスキーマを分析し、AWS のデータベースと互換性を持たせるために必要な変更を特定します。

クエリのチューニング

移行後のパフォーマンス低下を防ぐために、ターゲットデータベースに合わせてクエリを最適化します。

高可用性

マルチ AZ 配置またはリードレプリカを設定して、フェイルオーバー機能を強化し、読み取りパフォーマンスを向上させます。

セキュリティとコンプライアンス

AWS KMS を使用してデータベースを暗号化し、IAM ベースのアクセス制御を適用します。AWS Secrets Manager を使用して、より安全に認証情報を管理します。

統合テスト

エンドツーエンドのテストを実施して、移行後にアプリケーションがシームレスに機能することを検証します。

コスト最適化に関するインサイト

Amazon Aurora は MySQL および PostgreSQL と互換性のあるフルマネージドサービスであるため、移行すると、高額な SQL Server ライセンスが不要になり、ライセンスコストを削減できます。AWS Aurora の従量制料金では、使用したストレージとコンピューティングリソースの分のみの支払いであるため、柔軟性とコスト効率が向上します。

導入事例：BMC Software

データベースシステムを変革してコストを削減し
生産性を向上

お客様について

BMC Software は、企業における業務の最適化、リソースの管理、イノベーションの促進に役立つ IT ソリューションを提供しています。

ビジネス課題

BMC は SQL Server を使用していたため、インフラストラクチャコストが高額になり、スケーラビリティが制限され、運用が非効率になっていました。頻繁に発生するダウンタイムやメンテナンス需要がイノベーションの妨げになっていました。

ソリューション

同社は AWS DMS を使用して SQL Server から Amazon Aurora にモダナイズし、シームレスでダウンタイムなく移行できました。フルマネージド型のデータベースプラットフォームにより、スケーラビリティが向上し、オーバーヘッドが削減され、ライセンスコストがなくなりました。

導入効果

- **42% のコスト削減**：Amazon Aurora によるインフラストラクチャコストの削減
- **生産性が 60～70% 向上**：データベースチームが解放されイノベーションに集中
- **ダウンタイムゼロ**：事業継続性とカスタマーエクスペリエンスの向上をサポート

[詳細はこちら →](#)



03

インフラストラクチャの モダナイゼーション

Windows VM から Windows コンテナ (Amazon ECS または Amazon EKS) へのモダナイズ

Windows コンテナを採用してインフラストラクチャをモダナイズし、効率、スケーラビリティ、俊敏性を向上

Windows VM からコンテナ環境への移行は、コンピューティングインフラストラクチャの最適化における自然な流れです。コンテナは軽量で効率的であり、リソースをより有効に活用できるため、Windows ワークロードに最適なソリューションです。AWS でコンテナ化することで、組織はコンピューティング、ストレージ、ライセンスのコストを削減すると同時に、スケーラビリティと運用の柔軟性を高めることができます。

このアプローチは、帯域幅やスキルセットの不足、またはソースコードを使用できないことが原因で、リファクタリングを選択できない商用市販アプリケーションで一般的に使用されます。このような場合は、Windows コンテナへの移行が、Windows Server ワークロードのモダナイゼーションを開始するうえで最適な選択肢です。

お客様は Amazon ECS または Amazon EKS で Windows コンテナを実行できるため、シームレスなコンテナのデプロイと管理が可能になります。

AWS を利用してインフラストラクチャをモダナイズすることで、組織は次のようなメリットを得ることができます。

- **リソース効率の向上** : リソースの密度と利用率の向上を実現します
- **総保有コスト (TCO) の削減** : インフラストラクチャ、ライセンス、管理に関連するコストを削減します
- **スケーラビリティの強化** : ワークロードの需要に合わせてリソースを動的に調整します
- **一貫性のある環境** : DevOps と CI/CD のパイプラインに不可欠な、繰り返し可能なデプロイを実現します



重要である理由

既存の VM ベースのインフラストラクチャでは、次のようなことが起こり得ます。

- **十分に活用されていないリソース**：コストの増加と非効率性に繋がります
- **スケーラビリティの限界**：変動する需要への対応が難しくなります
- **高い管理オーバーヘッド**：イノベーションに費やせるはずの IT リソースが消費されます

コンテナ化はこれらの課題を克服し、リソース割り当ての最適化、デプロイサイクルの短縮、運用の簡素化を実現します。

主要戦略

既存のアプリケーションをコンテナ化：AWS App2Container を使用して、古い Windows アプリケーションをコンテナ化された環境に簡単に移行できます。このツールはプロセスを簡素化し、移行時間を短縮しながらリファクタリングの労力を最小限に抑えます。

AWS コンテナサービスにデプロイ：ワークロードに適したコンテナオーケストレーションサービスを選択します。

- **Amazon ECS**: Windows アプリケーション向けの簡素化されたコンテナ管理
- **Amazon EKS**: オープンソースオーケストレーションを必要とするワークロード向けに Kubernetes に対応

プロビジョニングを自動化：[AWS CloudFormation](#) または [Terraform](#) を使用してインフラストラクチャのプロビジョニングを自動化し、環境間で一貫したデプロイを実現し、開発サイクルをスピードアップします。

技術的ハイライト

コンテナ化されたワークロードでは、Amazon ECS と EKS のきめ細かなリソース管理と自動スケーリング機能を活用できます。

技術上の検討事項

アプリケーションの準備状況

アプリケーションの依存関係を確認し、古いコンポーネントはアップデートして、コンテナの互換性を確保します。

コンテナのオーケストレーション

適切なオーケストレーションサービスを選択します。簡単に運用されたい場合には Amazon ECS、Kubernetes ベースのワークロードには Amazon EKS が最適です。

ストレージソリューション

共有ファイルストレージには [Amazon Elastic File System \(EFS\)](#)、オブジェクトストレージには [Amazon Simple Storage Service \(Amazon S3\)](#) といったように、ワークロードの要件に合わせたストレージソリューションを実装します。

ネットワーキング

[AWS App Mesh](#) を設定して、分散アプリケーション間のサービス間通信とトラフィックモニタリングを行います。

モニタリングとログ記録

[Amazon CloudWatch Logs](#) と AWS X-Ray を使用して、コンテナのパフォーマンスをモニタリングし、問題をリアルタイムでトラブルシューティングします。

セキュリティ

IAM ロールとセキュリティグループを使用して、きめ細かな制御を適用します。[AWS Shield](#) と [AWS WAF](#) でアプリケーションを保護し、分散型サービス拒否 (DDoS) やウェブ攻撃の防御に役立てます。

コスト最適化に関するインサイト

AWS でワークロードをコンテナ化すると、ライセンスコストの削減とリソース利用率の向上により、コストを節約できます。

導入事例：PayByPhone

インフラストラクチャをモダナイズしてパフォーマンスとスケーラビリティを向上

お客様について

PayByPhone は、世界中の何百万人もの人々が便利に駐車料金を支払うことができるモバイル決済サービスです。

ビジネス課題

古い Windows VM ベースのインフラストラクチャは、パフォーマンスのボトルネックと高い運用オーバーヘッドにつながっていました。リソースを最適化し、応答時間を改善するには、スケーラブルでモダンなソリューションが必要でした。

AWS のソリューション

PayByPhone は自社の Windows アプリケーションをコンテナ化して Amazon ECS にデプロイすることで、リソース管理を合理化し、スケーラビリティを強化し、VM ベースのデプロイへの依存を減らしました。

導入成果

- **応答時間が 50% 短縮**：駐車場料金の計算速度が速くなり、カスタマーエクスペリエンスが向上
- **スケーラビリティの強化**：需要に合わせた動的なリソース調整
- **運用オーバーヘッドの削減**：コンテナ化によってインフラストラクチャ管理が簡素化

[詳細はこちら →](#)



Microsoft ワークロードを モダナイズする AWS ツール

移行を合理化し、モダナイゼーションを加速

Microsoft ワークロードをモダナイズするには、クラウドへの円滑で効率的な移行を実現するための適切なツール、リソース、専門知識が必要です。AWS は、Microsoft ワークロードのモダナイゼーションを簡素化および加速させるために特別に設計された強力なツールやプログラムを揃え、組織がリスクと混乱を最小限に抑えながら、目標をより早く達成できるよう支援します。

Microsoft のモダナイゼーションをサポートする主要な AWS ツールとプログラムは次のとおりです。

- **Amazon Q Developer の .NET 移植用変換機能:** Amazon Q Developer を使用して、既存の .NET Framework アプリケーションの、最新のクロスプラットフォーム .NET への移行を、加速および簡素化できます。この生成 AI 搭載ツールは、複雑なコードのリファクタリングを自動化し、開発時間を短縮し、エラーを最小限に抑え、モダンアーキテクチャへのシームレスな移行を可能にします。これまで移行に必要なだった手作業をなくすことで、組織はアプリケーションのパフォーマンスの向上、スケーラビリティ、クラウドベースのテクノロジーとの互換性による恩恵を受けながら、イノベーションに集中できます。
- **AWS Migration Acceleration Program (MAP):** AWS MAP は、AWS が数千のエンタープライズカスタマーのクラウド移行をサポートした経験に基づく、実証済みの包括的なクラウド移行プログラムです。MAP は、実績のある 3 段階のフレームワーク (評価、準備、移行とモダナイズ) を使用して、目標の達成を支援します。
- **Experience-Based Acceleration (EBA):** 組織のデジタルトランスフォーメーションとクラウドの価値実現を加速させるために設計された、実践的でアジャイルな方法で主体的に課題解決に取り組む体験が得られます。
- **AWS DMS:** AWS DMS を使用して、データベースの移行を簡素化します。このツールは、AI を活用したスキーマ変換と異種移行のサポートにより、複雑さとダウンタイムを最小限に抑えながら、AWS の目的別データベースへのシームレスなモダナイゼーションをサポートします。

要点のまとめ

AWS では、IT リーダーが自社に合ったモダナイゼーション戦略を設計し、目標をより早く達成できるように、実践的なワークショップ、ツール、エキスパートによるガイダンスも提供しています。

AWS を活用したセキュリティとコンプライアンス

強固なセキュリティ、コンプライアンス、柔軟なライセンスにより、
組織のモダナイゼーションを支援

AWS を使用して Microsoft ワークロードをモダナイズすることで、組織はコストを削減してイノベーションを実現しながら、より安全で規制に準拠した環境を構築できます。AWS は、セキュリティツール、コンプライアンスフレームワーク、エキスパート人材を包括的に取り揃え、お客様が組織や業界固有の要件を満たすできるよう支援します。

クラウド向けに構築された堅牢なセキュリティ

AWS は、お客様がデータ、ワークロード、アプリケーションを保護するのに役立つ、高度なセキュリティ機能を提供しています。

- **あらゆる場所で暗号化** : AWS はすべてのサービスにわたり暗号化をサポートしています。AWS KMS は、FIPS 140-2 レベル 3 認定済みのスケーラブルなクラウドキー管理システムです。つまり、最も強い権限を持った AWS 管理者でさえ、プレーンテキストのキーを取得することはできません。AWS KMS には、オプションで、NIST が承認した Kyber アルゴリズムを使用した、耐量子コンピュータ暗号アルゴリズムも用意されています。
- **包括的なコンプライアンス** : AWS では、PCI-DSS、HIPAA/HITECH、FedRAMP、GDPR、FIPS 140-2、NIST 800-53 など、幅広いセキュリティ規格およびコンプライアンス認証をサポートしています。世界中の政府が、最高レベルの慎重な取り扱いを必要とする機密指定のワークロードの実行に、AWS を信頼しています。
- **効率的なガバナンス** : [AWS Control Tower](#) を使用すると、組織はセキュリティとコンプライアンスのベストプラクティスに基づいて、より安全で管理されたクラウド環境をすばやくセットアップできます。このツールにより、より迅速な移行 (最大 46% 短縮) が可能になり、開発チームの生産性が 21% 向上します。

コンプライアンスにおける AWS のメリット

AWS は、組織が進化する規制要件に対応するのに役立つ幅広いコンプライアンスツールやフレームワークを提供しています。

- 金融、医療、政府などの業界や、生成 AI などの新興テクノロジー向けの、事前構築済みのコンプライアンスフレームワーク
- 使いやすいコンプライアンス文書による顧客監査のサポート
- 世界中の政府および規制機関とパートナーシップを結び、ミッションクリティカルなワークロードをサポート

AWS を使用すると、組織は制限の厳しいライセンスモデルから脱却でき、より安全かつコスト効率の高い方法で Microsoft ワークロードをモダナイズできます。AWS は、業界をリードするセキュリティツール、柔軟なライセンスオプション、比類のないコンプライアンスエコシステムを備えているため、IT リーダーは、自信を持ってイノベーションを加速させ、よりスマートにスケールできます。

AWS においてセキュリティは最優先事項です。

[AWS の独自のセキュリティ文化がどのような違いをもたらすかについて詳しくご覧ください。\(英語\)](#)

技術的ハイライト

AWS は [AWS Directory Service](#) を通じて Microsoft Active Directory と統合し、モダナイズされたワークロードのシームレスなアイデンティティとアクセスの管理をサポートします。

導入事例：Verisk

AWS のモダナイゼーションを
通じてセキュリティと運用効率を強化

お客様について

Verisk は、保険、エネルギー、その他の業界向けに、データ分析および意思決定支援ソリューションを提供しています。

ビジネス課題

既存のシステムでは、スケーリング、規制コンプライアンスへの対応、機密性の高い顧客データの保護において、課題が生じていました。

ソリューション

Verisk は自社の分析プラットフォームを AWS に移行しました。暗号化には AWS KMS を統合し、規制要件を満たすために AWS コンプライアンス認定を使用しました。この移行により、セキュリティが向上し、管理タスクが合理化され、スケーラビリティが強化されたため、Verisk は運用上のオーバーヘッドを削減しながら、増大するデータや分析のニーズをより適切にサポートできるようになりました。

導入効果

- **セキュリティの強化**：AWS KMS とセキュリティツールによりデータ保護と規制遵守を強化
- **効率の向上**：運用を合理化し、チームがイノベーションに集中
- **スケーラブルなプラットフォーム**：増大するデータおよび分析需要をシームレスに処理

[詳細はこちら →](#)



AWS で Microsoft ワークロードをモダナイズする

オープンソースでクラウドベースのテクノロジーを利用して組織を強化する

AWS を使用して Microsoft ワークロードをモダナイズすることで、IT リーダーはライセンスモデルによる制約から解放され、オープンソースでクラウドベースのテクノロジーの採用に必要なツールと柔軟性を得ることができます。今すぐモダナイズを開始し、パフォーマンスの向上、コストの削減、イノベーションを促進する俊敏性を実現しましょう。

AWS は以下を通してモダナイゼーションのプロセスを簡素化します。

- **ライセンスからの解放**：Microsoft 独自の製品からオープンソースでクラウドベースのテクノロジーへの移行により、高額なライセンス条件が不要になり、柔軟性が向上します。
- **パフォーマンスの向上**：アプリケーション、データベース、インフラストラクチャ向けの AWS の目的別ソリューションにより、効率、スケーラビリティ、信頼性が向上します。

- **組み込みのセキュリティとコンプライアンス**：AWS は包括的なコンプライアンス管理を継承し、組織が世界中の最も厳格な業界要件や規制要件に対応できるよう支援します。
- **強力なパートナーコミュニティ**：AWS は、Microsoft ワークロードのモダナイゼーションを専門とするパートナーのグローバルネットワークと連携しています。[AWS Microsoft Workloads コンピテンシーパートナー](#)を検索して、ニーズに合った適切なパートナーを見つけましょう。

AWS でモダナイズすると、組織はクラウドベースのオープンソーステクノロジーを利用して、コストを削減し、パフォーマンスを向上させ、新しいチャンスを開拓できます。

[AWS を利用して Microsoft ワークロードをどのように変革できるかぜひご覧ください。](#)

要点のまとめ

[AWS パートナーネットワーク](#)は、Microsoft ワークロード向けに調整されたソリューションで、モダナイゼーションを強化します。

